

第1学年1組 学級活動(1) 学習指導案

北九州市立小石小学校

1 議題 「6ねんせいのためにほんをつくろう。」

2 議題について

(1) 児童の実態

本学級の児童(男子9名、女子11名)は、5月に「どんな学級にしたいか」について話し合い、「げんきいっぱい にこにこえがおいっぱい のなかよしで たのしい 1ねん1くみ」という学級目標を設定した。生活の中で気付いたことを進んで話したり、みんなでやりたいことを提案して一緒に遊んだり集会をしたりすることが好きな児童が多く、自分の思いを素直に表現しながら学級活動に意欲的に取り組んでいる。

1学期は、児童と一緒に「みんなで話し合いたいこと」を決め、教師が中心となって学級会等で話し合い、みんなで実践することを楽しむ経験を積み重ねてきた。6月末頃になると、児童の方から「次の学級会で司会をやってみたい」「黒板記録をしてみたい」など、自分たちの力で学級会を進めていきたいという思いが高まってきたため、5回目の学級会から計画委員会を立ち上げ、輪番で話し合いを行っている。司会・黒板記録・ノート記録などの役割を教師と一緒に体験することで、みんなで力を合わせて話し合っただけで決めることができた喜びを感じられるようになってきている。また、自分たちで話し合っただけで問題を解決したり、楽しい計画を立てて活動したりすることのよさを感じ、学級会を楽しみにしている児童も多い。

これまでの話し合い活動で、進んで自分の意見を発表したり、みんなの意見のよいところを生かして決めようとしたりする姿勢が児童の中に見られるようになってきた。しかし、自分の考えに固執し、折り合いをつけることが難しい児童もいる。短冊、賛成・反対マーク、ネームカード等を活用して、話し合いの状況を可視化することで、友達の思いにも気付かせながら、みんなで納得できるような話し合いができるように指導を続けている。

(2) 議題選定の理由

本議題は、「読書の日」の取組で本の読み聞かせをしてくれた6年生に「ありがとう」を伝えたいと思った児童により、提案されたものである。この提案を学級全体に紹介したところ、「1年生のために本を読んでもらったから、今度は6年生のために読んであげたい。」「みんなで作った本を読んであげたら、喜んでくれそう。」「ありがとう集会をして、そのときに本を渡したい。」など、賛成する意見が多く出た。学級全体の「6年生のために本を作りたい」という思いが高まったことを受けて、計画委員会で話し合い、議題として選定された。

入学当初から、6年生に朝の準備や給食の片付けなどを手伝ってもらったり、休み時間に6年生と一緒に遊んだりしていたため、6年生に親しみを感じている児童は多い。「大好きな6年生のために、自分たちの力で集会を開いて感謝を伝える」という目的に向かって、みんなで話し合っただけで決めたことをもとに、協力して実践する楽しさを十分に味わわせていきたい。

3 目標

| | |
|--------------|--|
| 知識及び技能 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 計画委員会の役割や学級会の進め方を理解し、友達と協力して学級会の準備をすることができる。 ○ 自分の役割を理解して集会に参加し、活動を楽しむことができる。 ○ 合意形成したことをみんなで協力して実践することのよさを理解することができる。 |
| 思考力、判断力、表現力等 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 提案理由やめあてを意識して、自分の考えを記述したり、発言したりすることができる。 ○ 友達の意見や自分の意見のよいところに着目して合意形成を図ることができる。 |
| 学びに向かう力、人間性等 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 計画委員会の役割を理解し、話し合い活動に進んで取り組もうとする。 ○ 合意形成したことを基に、自分の役割を意識しながら友達と協力して活動しようとする。 |

4 評価規準

| | |
|--------------------------|---|
| よりよい生活を築くための知識・技能 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 計画委員会の役割や学級会の進め方を理解し、友達と協力して学級会の準備をしている。 ○ 自分の役割を理解して集会に参加し、活動を楽しんでいる。 ○ 合意形成したことをみんなで協力して実践することのよさを理解している。 |
| 集団や社会の形成者としての思考・判断・表現 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 提案理由やめあてを意識して、自分の考えを学級会ノートに書いたり、発言したりしている。 ○ 6年生に喜んでもらえるような本の内容にするために、友達の意見や自分の意見のよいところに着目して合意形成を図っている。 |
| 主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 計画委員会の役割を理解し、進んで取り組もうとしている。 ○ 合意形成したことを基に、自分の役割を意識しながら友達と協力して活動しようとしている。 |

5 事前の活動

| 日時 | 学習活動 | ○ 主な指導上の留意点 | 【観点】評価規準（評価方法） |
|----------------------|-------------------------------|---|--|
| 11月1日 昼休み | 1 計画委員会で議題を選定し、議題を決定する。 | ○ 真剣に話し合える内容を選定することができるように、提案された議題のよさと必要性を考えて選ぶように助言する。 | 【主】計画委員会の役割を理解し、進んで取り組もうとしている。 (発言内容・行動観察) |
| 11月2日 昼休み 帰りの会 | 2 柱、話し合いのめあてなどを決めて、学級全体に知らせる。 | ○ みんなで1つの内容を決める話し合いができるように、学級の課題を意識させながら、柱や話し合いのめあてを考えるように助言する。 | 【思】提案理由に沿って、全員で話し合いたい内容を決定している。 (発言内容・行動観察) |

| | | | |
|----------------|--------------------------------------|---|---|
| 11月4日 小石タイム | 3 議題、提案理由、柱、めあてを確認し、自分の考えを学級会ノートに書く。 | ○ 自分の意見をもって話合いに参加できるように、提案理由やめあてを意識して考えるように助言する。 | 【思】提案理由やめあてを意識して、自分の考えを学級会ノートに書いている。 (ノート分析) |
| 11月7日 昼休み | 4 学級会ノートに書かれた意見を整理し、話合いの準備や練習をする。 | ○ 司会や黒板記録、ノート記録の仕事が理解できるように、司会カードを活用する。 ○ 学級会での話合いを円滑に進めることができるように、ノートに書いてある意見(賛成理由など)を、短冊に書いて準備しておく。 ○ 児童の意見を分かりやすく伝えるために、GIGA 端末を活用して写真等の準備をする。 | 【知】自分の役割や学級会の進め方を理解し、友達と協力して準備をしている。 (発言内容、行動観察) |
| 11月8日 昼休み | 5 学級会のリハーサルを行う。 | ○ 見通しをもって自分の役割ができるように、司会カードを活用しながら、学級会の進め方の確認をする。 | |
| 11月9日 昼休み | 6 掲示物等の準備をする。 | ○ 掲示物等の準備がスムーズにできるように、これまでの学級会の記録写真を活用して準備する。 | |

6 本時の学習

(1) 日時 令和4年11月9日(水) 5校時 於 1年1組教室

(2) 主眼

「6年生のために作る本」で伝えたいことを話し合う活動を通して、友達の意見と自分の考えとの共通点や相違点に気付き、6年生に喜んでもらえるような本の内容を学級全員で考えて決めることができるようにする。

(3) 見方・考え方を働かせている児童の姿

話合いの約束を守って、自分の意見を発表している姿

友達の意見のよいところに着目し、そのよさを生かして合意形成を図っている姿

(4) 準備

教師：黒板掲示用プレート(議題、提案理由、柱1など)、GIGA 端末

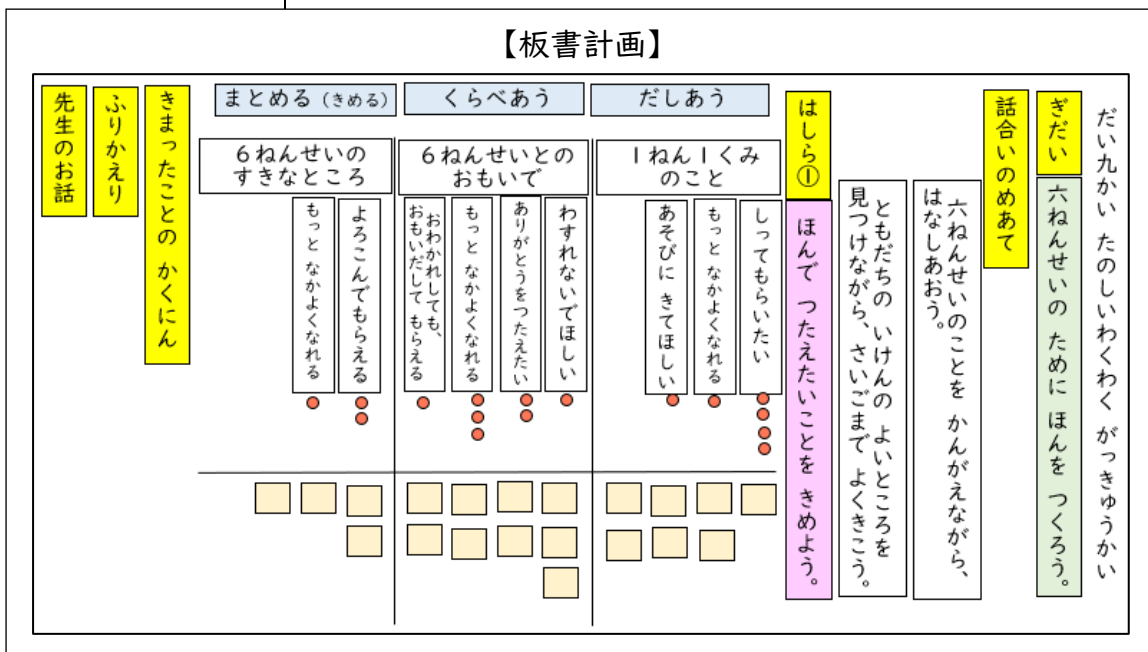
児童：学級会ノート、ネームカード(全員)

司会カード・学級会グッズ・意見を書いた短冊(計画委員会)

(5) 展開

| 第9回学級会 活動計画 | |
|---|---|
| 議題 | 「6ねんせいのためにほんをつくろう。」 |
| 役割 | 司 会 () () 黒板記録 () () ノート記録 () 提案者 () () |
| 提案理由 | 「読書の日」に本の読み聞かせをしてくれた6年生に「ありがとう」を伝えたいと思いました。みんなで「6年生ありがとう集会」をして、そこで本のプレゼントをしたいと考えました。1年1組のみんなで本を作って、大きなテレビに映して読んであげたら、6年生に喜んでもらえると思ったので、提案しました。 |
| めあて | ○6年生のことを考えながら、話し合おう。 ○友達の意見のよいところを見つけながら、最後までよく聞こう。 |
| 決まっていること | 本のページ数：6ページ（さいごの1ページは「ありがとう」） 本の作り方：画用紙を貼り合わせて、1冊の本に仕上げる。 写真を貼ったり、絵を描いたりして、遠くからもよく見えるようにする。 |
| 学習活動 | ○ 指導上の留意点 【観点】評価規準（評価方法） |
| 1 はじめの言葉 | ○ めあてや提案理由などを意識しながら話し合いができるように、議題、提案理由、話し合いのめあてなどは、事前に模造紙や短冊に書き、黒板等に掲示しておく。 |
| 2 司会グループの紹介をする。 | ○ 自分の役割と頑張ることを発表することで、自分なりのめあてをもって取り組むことができるようにする。 |
| 3 議題と提案理由の確認をする。 | ○ 「6年生のために本を作る」という目的を意識して話し合いができるように、GIGA 端末を活用して写真を見せて、提案者の思いや願いを学級全体で共有する。 |
| 4 めあての確認をする。 | ○ めあてに沿って話し合いができるように、全員で声に出して読むようにする。 |
| 5 決まっていることの確認をする。 | ○ 全員が同じイメージをもって話し合えるように、決まっていることを確認する。 |
| | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">【決まっていること】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;"> <p>本のページ数…6ページ （さいごの1ページは「ありがとう」）</p> <p>本の作り方 画用紙を貼り合わせて、1冊の本に仕上げる。 写真を貼ったり、絵を描いたりして、遠くからでもよく見えるようにする。</p> </div> </div> |
| 6 話し合いをする。 柱1 「本で伝えたいことを決めよう。」 (くらべあう)→まとめる) | ○ 賛成理由を伝え合いながら、みんなでよく考えて合意形成ができるように、計画委員会で予め絞った3つの意見を提示し、 くらべあう ところから話し合いを始めるようにする。 ○ 3つの意見について共通のイメージをもつことができるように、GIGA 端末を活用して写真や見本などを見せる。 ○ 意見の分布状況を視覚的に分かりやすくするために、賛成理由を伝え合う前に、貼ったネームカードを確認する。 |

- 友達の考えのよさに気付くことができるように、賛成や反対の理由を短冊に書いて、黒板記録の児童と一緒に黒板に分かりやすく整理していく。
- 意見が出ないときは、意見を出しやすくするために、小グループでの話し合いを取り入れる。



- 意見が出揃った後は、合意形成に向けて、最終的な意見の分布状況をとらえることができるように、ネームカードを必要に応じて移動させる。
- **まとめる**では、少数意見も大切にして、それぞれの意見のよさに着目しながら話し合いができるように、合意形成のツールとしてネームカードを活用し、一人一人の思いを把握しながら話し合いをまとめるようにする。

【思】 6年生に喜んでもらえるような本の内容にするために、友達の意見や自分の意見のよいところに着目して合意形成を図っている。(発言内容・行動観察)

- 7 決まったことの確認をする。
- 8 振り返りをする。
- 9 先生の話聞く。

- 決まったことを分かりやすく伝えることができるように、ノート記録の児童には、「決まったことの発表カード」を活用して話すように声をかける。
- 「友達のよいところ」「話し合う前と比べて変わったこと」「これから頑張りたいこと」など、振り返りの視点を示すことで、話し合いを通して感じたことを具体的に書くことができるようにする。
- 今後の活動への意欲を高めることができるように、提案理由やめあてを意識した発言、友達の思いを大切にしていた発言、頑張った計画委員会を称賛する。

(6) A評価とB評価の様相

| 区 分 | 様 相 |
|--------------------------|--|
| A評価 (十分満足できる 状況) | 提案理由や話し合いのめあてを意識しながら、友達の意見や自分の意見のよいところに着目して合意形成を図っている。 |
| B評価 (おおむね満足 できる状況) | 教師の支援を受けて、提案理由や話し合いのめあてを意識しながら、友達の意見や自分の意見のよいところに着目して合意形成を図っている。 |

7 事後の活動

| 日時 | 学習活動 | ○ 主な指導上の留意点 | 【観点】評価規準(評価方法) |
|----------------|------------------------------------|---|--|
| 11月10日 ～28日 | 1 役割分担をして、 本作りと集会の準備をする。 | ○ 児童が協力したり助け合ったりして楽しく活動することができるように、全員で役割を分担して準備を進める。 | 【主】合意形成したことを基に、自分の役割を意識しながら友達と協力して活動しようとしている。 (発言内容・行動観察) |
| 11月29日 3校時 | 2 「6年生ありがとう集会」をする。 (本をプレゼントする。) | ○ 集会のめあてを意識しながら活動できるように、声かけをする。 ○ みんなで作った本について6年生に分かりやすく伝えることができるように、GIGA 端末を活用して読み聞かせをする。 | 【知】自分の役割を理解して集会に参加し、活動を楽しんでいる。 (発言内容・行動観察) |
| 11月30日 | 3 振り返りをする。 | ○ 実践を振り返り、満足感や達成感を感じたり、新たな目標や課題を意識したりすることができるように、児童の努力や意欲などを積極的に認めたり、児童のよさを学級全体で伝え合ったりする。 | 【知】合意形成したことをみんなで協力して実践することのよさを理解している。 (発言内容・ノート分析) |